

阿南健康第7番完歩
見能林公民館の道

見能林公民館

見能林町念仏免4-1

TEL (0884) 22-0501

駐在（津乃峰）：27-0467
 津乃峰タクシー：27-0334
 士肥医院：22-0503
 井原医院：21-0021
 是松医院：27-0316
 健生阿南診療所：27-2848
 井阪クリニク：27-0047
 殿谷整形外科：27-0518
 社のホスピタル：22-0218

トイレは曜日・時間により利用できません
施設があります

※④は削除



潮風香る海岸通りの道

阿南健康第7番完歩 見能林公民館の道

①見能林公民館		②見能林公民館		③大湊会館	
WC	2.21km	中林分館	3.77km		
.....	※④は削除		見能林公民館		
	4.24 km		WC		

●見能林とは 北方の吉野川下流域に島、須賀、塚の地名が多いのと同様に、南方那賀川下流域にも三角洲の発達した名が川口付近に散在している。北岸には中島、斎藤島、色ヶ島、江野島、出島、手島、平島、島尻、和田島、小松島、明見があり、南岸川口にも中野島、柳島、南島、米島、答島、石塚、見能林、見能方、西路見、七見、横見などが見える。「見」のつくところは「水」の転化と考えられ、かつての旧川口に位置したデルタ地形であったことを示している。那賀川によって運ばれた土が積み重なってきた土地である。

●打樋川 富岡町西の口の一の堰から取り入れた水が、5つの幹線水路に分流され、灌漑用水として利用されて余った水が打樋川に流れ込んでいる。答島港付近の樋門を河口として延長約8kmである。昭和36(1961)年までに413町歩におよぶ才見土地改良事業を完成した。現在、この流域で圃場整備や護岸工事が行われている。

●室戸阿南海岸国定公園 昭和39年(1964年)に国定公園に指定された、徳島県の橘湾から高知県の室戸岬一帯まで、約200kmにわたる海岸線の公園である。橘湾はリアス式海岸で、たくさん島嶼や陸繋島、あるいは洞窟などがあり、賑かな風景を現している。一方、蒲生田岬から日和佐、牟岐に至る間は直線状の断層海岸

で、千羽海岸では高さ240mに達する。また、日和佐海岸のアカウミガメの産卵は広く知られている。牟岐から南は八坂八浜、甲ノ浦などのきめの細かな風景に変わる。室戸岬は海岸段丘が何段もあり、アコウ、リュウビンタイなどの亜熱帯性樹林や、ウバメガシ、トベラなどの海岸植物群落が見られ、学術的価値が非常に高い。

●中林海岸 中林海岸は室戸阿南海岸国定公園の中にあり、北の脇海岸、淡島海岸と並ぶ風光明媚な海岸である。

●中林の高岳蕨(わらび)石 中林のうち、南林の高岳、その東北の海辺に、蕨石という石がある。山のすそに連続して、蕨の生え出たような石が数限りなくつき出ている。その石は、普段、波が打ち寄せて来ても、その響きは遠くまでは聞こえず、かえってうち消してしまうという。しかし、雨の降る前にはかならず蕨石が鳴り、風雨の時はいつそう大きく鳴りわたるという。まるで遠くの沖の鳴る音や谷間の鳴る音のようだ。

●北の脇海岸 北の脇海岸は、かつて、環境庁、厚生省が日本一美しい海岸と評価した海岸である。2kmにも及ぶ長い砂浜と海岸沿いの松原、遠浅の海岸の眺めは美しい。北の脇海水浴場では、観光客のために地引網を引かせてくれる。おまけに、新鮮な魚をそのまま浜辺で料理してくれるという海辺の町ならではの体験が楽しめる。

●津峯神社 『阿波誌』に「賀志波比売(かしわひめ)、延喜式亦小祀となす、水湊村南津峰に在り、今は津峯権現と称す。旧北麓に在り、林木蒼然古松一株、其の大きき比なし、昔日封田若干あり」と記載されている。賀志波比売神社は津峰山頂に移築され、社名を津峯神社としている。現在の賀志波比売神社がもとの延喜式内神社で津峯神社の本宮である。標高284mの津峰山一帯が室戸阿南海岸国定公園の一角をなす景勝地である。